

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市中部リハビリテーションセンター	評価対象年度	平成29年度
事業者名	・事業者名 中部リハビリテーションセンター共同事業体 社会福祉法人川崎聖風福祉会 ・代表者名 磯上 充 ・住所 川崎市川崎区池上新町3-1-8	評価者	障害計画課長
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	井田日中活動センター 就労移行(定員10名) 契約者 0名、就労継続B(定員20名) 契約者 4名 生活訓練(定員35名) 契約者 8名、生活介護(定員 20名) 契約者 17名 井田障害者センター(在宅支援室) 相談事業 98件、在宅リハ評価訪問 28件 井田地域生活支援センター 相談支援活動件数 8, 407件、地域活動支援センター登録者数 113名(平成30年3月31日現在)																										
収支実績	井田地域生活支援センター(はるかぜ)	収支差額	4,229千円																								
	<table border="0"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常活動 38,882千円</td> <td>経常活動 34,653千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給付費 757千円</td> <td>人件費 27,852千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 0千円</td> <td>事務費 3,703千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料等 37,743千円</td> <td>事業費 2,698千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拠点区分間繰入 0千円</td> <td>拠点区分間繰入 400千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 382千円</td> <td>施設整備等 0千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 38,882千円</td> <td>合計 34,653千円</td> <td></td> </tr> </table>	収入	支出		経常活動 38,882千円	経常活動 34,653千円		給付費 757千円	人件費 27,852千円		川崎市単独扶助 0千円	事務費 3,703千円		指定管理委託料等 37,743千円	事業費 2,698千円		拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 400千円		その他 382千円	施設整備等 0千円		合計 38,882千円	合計 34,653千円			
	収入	支出																									
経常活動 38,882千円	経常活動 34,653千円																										
給付費 757千円	人件費 27,852千円																										
川崎市単独扶助 0千円	事務費 3,703千円																										
指定管理委託料等 37,743千円	事業費 2,698千円																										
拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 400千円																										
その他 382千円	施設整備等 0千円																										
合計 38,882千円	合計 34,653千円																										
※端数処理のため合計が一致しないことがあります。																											
井田日中活動センター	収支差額	2,766千円																									
<table border="0"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常活動 79,962千円</td> <td>経常活動 77,196千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給付費 41,634千円</td> <td>人件費 51,413千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 5,295千円</td> <td>事務費 14,465千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料 0千円</td> <td>事業費 9,119千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拠点区分間繰入 28,013千円</td> <td>拠点区分間繰入 2,199千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 5,020千円</td> <td>施設整備等 0千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 79,962千円</td> <td>合計 77,196千円</td> <td></td> </tr> </table>	収入	支出		経常活動 79,962千円	経常活動 77,196千円		給付費 41,634千円	人件費 51,413千円		川崎市単独扶助 5,295千円	事務費 14,465千円		指定管理委託料 0千円	事業費 9,119千円		拠点区分間繰入 28,013千円	拠点区分間繰入 2,199千円		その他 5,020千円	施設整備等 0千円		合計 79,962千円	合計 77,196千円				
収入	支出																										
経常活動 79,962千円	経常活動 77,196千円																										
給付費 41,634千円	人件費 51,413千円																										
川崎市単独扶助 5,295千円	事務費 14,465千円																										
指定管理委託料 0千円	事業費 9,119千円																										
拠点区分間繰入 28,013千円	拠点区分間繰入 2,199千円																										
その他 5,020千円	施設整備等 0千円																										
合計 79,962千円	合計 77,196千円																										
※端数処理のため合計が一致しないことがあります。																											
井田障害者センター(在宅支援室)	収支差額	987千円																									
<table border="0"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経常活動 78,895千円</td> <td>経常活動 77,908千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給付費 0千円</td> <td>人件費 58,188千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 0千円</td> <td>事務費 3,587千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料等 78,895千円</td> <td>事業費 276千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>拠点区分間繰入 0千円</td> <td>拠点区分間繰入 15,700千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 0千円</td> <td>その他 157千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 78,895千円</td> <td>合計 77,908千円</td> <td></td> </tr> </table>	収入	支出		経常活動 78,895千円	経常活動 77,908千円		給付費 0千円	人件費 58,188千円		川崎市単独扶助 0千円	事務費 3,587千円		指定管理委託料等 78,895千円	事業費 276千円		拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 15,700千円		その他 0千円	その他 157千円		合計 78,895千円	合計 77,908千円				
収入	支出																										
経常活動 78,895千円	経常活動 77,908千円																										
給付費 0千円	人件費 58,188千円																										
川崎市単独扶助 0千円	事務費 3,587千円																										
指定管理委託料等 78,895千円	事業費 276千円																										
拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 15,700千円																										
その他 0千円	その他 157千円																										
合計 78,895千円	合計 77,908千円																										
※端数処理のため合計が一致しないことがあります。																											
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・中部リハビリテーションセンター内の連携を重要視し、運営会議でセンター全体としての支援方法について所長同士で話し合い、フローチャートを作成するなど、一体的な運営に向けた基盤整備に取り組んでいる。 ・地域住民との交流を目的に「第1回いだ地域交流会」を中部リハビリテーションセンターとして開催し、利用者及びその家族から好評を得ることができた。地域住民の参加自体は少なかったが、次年度は近隣の養護学校と連携して実施することを検討しており、地域への浸透を図っている。 																										

3. 評価 (評価段階: 5~1, 標準: 3, 加点割合: 5→100%, 4→80%, 3→60%, 2→40%, 1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	3	6
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	3	6
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
	(評価の理由) ・日中活動センターでは、中部リハビリテーションセンター内の他事業所からも利用者を受け入れ、事業所間の連携を進めている。 ・障害者センター(在宅支援室)では、各区自立支援協議会への参加やリハ科の医師による講演会、説明会を開催したことにより知名度が上がり、利用者増につながっている。また、高齢者の転倒予防事業の実施や、小児在宅医療のリハビリテーションネットワークづくりを意識した活動など、全年齢層に対してのアプローチを行っている。 ・地域生活支援センターでは、フリースペースに出来る限り職員を配置し、利用者の声を丁寧に聞き取り、支援を行った結果、登録者数が昨年度の89名から113名に増加した。また、地域移行支援・定着支援体制整備事業では、合計22件の支援を行い、そのうち3件が退院につながった。				
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
	(評価の理由) ・支出については、地域生活支援センターでは、予算内での実行を行ったが、日中活動センター及び在宅支援室では、人件費の増や人材紹介会社への手数料の増、研修への積極的な職員派遣等により、予算を上回る支出となった。 ・収入については、日中活動センターは定員不足による収入減を法人本部繰入金により補填しているが、施設全体としては、概ね事業執行に必要な収入は確保することができている。 ・社会福祉法人の会計基準に基づき会計処理を行った。				

サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか 利用者への支援を適時かつ十分に行っているか	10	3	6
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	3	3
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4
		利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> ・中部リハビリテーションセンター全体として中原区を対象に事業説明会を実施し、関係機関との意見交換を行った。 ・在宅支援室については、障害者相談支援センターから支援方法が十分でない、二重に情報を取得しているため利用者への負担が重い等の指摘を受けたため、体制変更を含めた改善方法を検討している。 ・日中活動センターでは、生活介護で「スマイルミーティング」という利用者の御意見を聴く会を開始し、給食のメニュー等に反映している。また、家族向けのお知らせや広報として「そよかぜ通信」という広報誌を発刊した。 ・地域生活支援センターでは、利用者ミーティングや意見箱などから細かに利用者の意見を吸い上げ、受け取った意見等は即時解決できるものと利用者ミーティングなどで全体に伝えるものを分けて課題解決にあたり、課題解決達成度が100%となった。 				
組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	2	2
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	2	2
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> ・在宅支援室について、有資格者の配置等で一部人員配置における仕様を充足していないものがあつた。また、勤務時間中の不適切な飲食や職員間でのハラスメントが発生したため、内部の調査を行うとともに、30年度からは常時管理者が常駐するような体制に変更するための準備を行った。 ・日中活動センターでは、平成29年4月に職員による虐待事件があつたことを受け、法人の「職員倫理行動綱領」等を全職員で読み合わせ、また、職員の障害への理解や支援力の向上を図るため強度行動障害や高次脳機能障害についての研修会に職員を積極的に派遣する等、職員の意識の向上に取り組み、再発防止に努めている。 					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
	(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> ・建物管理関係の清掃・警備・昇降機の保守等については、委託にて業務実施がされており、適切な管理が行われている。なお、清掃業務の一部は市内の就労継続支援B型事業所に委託し、就労の機会を提供する場となっている。 				

4. 総合評価

評価点合計	59	評価ランク	D
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準: C,A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以

A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・開所2年目を迎え、各事業所が連携して利用者を受け入れ、各事業所とも徐々に利用者を増やしている。また、センター全体として「事業報告会」や「いだ地域交流会」等を協働して実施し、事業所同士の理解を深めるとともに、地域の関係機関や住民との関係構築に取り組んでいる。
 ・各事業において、利用者本人からの丁寧な聞き取りや、ご家族、相談支援事業所、各区保健福祉センター等との連携により、利用者個々のニーズに応じた支援を心掛けている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- 資格取得者が一部不足しているため、人員配置基準を速やかに改善していただく必要がある。
- 定員不足が続いている事業については、センター内外の他機関との連携やニーズの把握・発掘等により、定員充足に向けて努めていただきたい。
- 所長同士で作成・承諾したフローチャートについて、各事業所の職員に浸透させるなど、中部リハビリテーションセンターとしての一体的な運営を行うための取組を引き続き進めていただきたい。
- 地域生活支援センター以外の事業所については、利用者満足度の実施に努めること。